



2017年9・10月号合併号
No.163

代表 松村 和泉
電話 0743-71-6117

やっちゃん号があけびへ



以前デイサービスを利用されていた川邨康代さんのご家族から、康代さんが生前どこに行くのにも使っていた、車いすが2台乗れる（寝たままでもOK）トヨタノアを寄贈いただきました。

康代さん（やっちゃん）には重度の身体障がいがありましたが、在宅で生活し、知る人ぞ知る『ファミリーバンドトライ』の一員でもありました。

あけびにストレッチャー対応の車が未だなかった頃に、お母さん同伴でデイサービスを利用していただきました。やっちゃんへの十分な支援が出来きれなかった反省があるからこそ、重度の人も受け入れることができるようになった今のあけびがあります。

ご家族にとってたくさんの思い出が詰まっている「やっちゃん号」を、これからはあけびで大切に使用させていただきます。送迎だけでなくいろいろな場所へ出かける際の足となり、それぞれの思い出の傍らに、赤い「^{やっ}ちゃん号（8号）」がいつもいる事でしょう。

本当にありがとうございました。



あけびの家（サービス付き高齢者向け住宅）のご報告 ～着工～

以前よりお伝えしていました中菜畑の「あけびの家」建設工事がようやく9月15日に始まり、着々と工事が進められています！！

国からの補助金も決定し、設計・建築業者との契約も無事に結ぶことができました。また、ありがたいことに入居希望者からの問い合わせもあり、パンフレットの作成が急がれています。

この着工に至るまでも、多くの方々のご支援をいただきました。その思いにも応えるべく、工事が進むにつれ身の引き締まる思いでありながらも、竣工の日を待ちわびています。

それまで送ってこられた人生やその人らしさを大切にしたい暮らしができる。そんな「高齢者の終の棲家」であり、誰もが気楽に立ち寄れる場所となれるよう、引き続き計画を進めてまいりたいと思います。

今後ともご指導、ご鞭撻のほど宜しくお願いいたします。



出店してきました！！

『第2回 生駒いい街にぎわいフェスタ』に参加してきました。社会福祉法人萌さんが、地域の皆様を楽しみながらこころの健康と福祉について知って頂こうという趣旨のもと開催されたイベントで、生駒市にあるいろいろな事業所の方が参加されていました。

あけびは毎度まいどの「フライドポテト」！！今回のイベントにはポップの作成や売り子にデイの利用者さんにもご協力を頂きながら楽しく賑やかに販売しました。



出店します！！

『第3回いこまつり』がかざぐるまにて開催されます。そちらにもあけびは「フライドポテト」などを持ち込んで販売します。元気いっぱいあけびのPRになるように頑張りますので、お時間がある方は是非足をお運びくださいませ。

日時：11月4日（土）
10時から15時まで（雨天決行）
場所：かざぐるま・吾分小学校運動場



デイサービスレポート ～外出編～



9月6日水曜日、待ちに待った外出で四条畷イオンに行きました。着いてすぐにお昼ご飯を食べました。みんな自分の食べたいものを注文しました。ハンバーガーを食べた人、ラーメンを食べた人、丼物を食べた人、たこ焼きを食べた人もいました。ちなみに私はハンバーガーを食べました。すごくおいしかったです。

お昼ごはんが済んで、買い物組と映画鑑賞組とに別れて行動しました。

映画組は『打ち上げ花火下から見るか横から見るか』です。

買い物組はジグソーパズルを買いに行く人やゲームセンターで遊ぶ人など好きな事を選んで行動しました。私は洋服を買いに行きました。イオンの中はとても広く、服をかうだけでも1階に行ったり2階に行ったりといろいろなお店に入りました。おかげで次の日は足がパンパンになってしまいました。

最後はみんなで集まって記念写真を撮りました。帰りの車の中ではお昼何を食べたのか、どんなものを買ったのか等どんな風に過ごしたのかを話しました。とても楽しい1日でした。

デイ利用者 塚田 寿美

9月6日の四条畷イオンへの外出

県外にありながら、あけびの外出で四条畷イオンへ行くのは今回で3回目。郡山イオンに負けない広さと新しさ、それに生駒から車で30分ちよいで行ける便利さが人気の理由です。

さて、今回は、映画鑑賞・買い物・店内散策など、イオン内での目的が違ったので、昼食後からグループごとに別れて行動しました。

私は、映画のグループと一緒に行動させて頂いたのですが、最新鋭のきれいなスクリーンで、ゆったりした気分の中、利用者さんと共に鑑賞することができました。映画タイトルは「打ち上げ花火、下から見るか、横から見るか」。アニメでしたが、すごい感動作で危うく涙が・・・。

上映後、利用者さんと「めっちゃよかった～」と映画内容の事で盛り上がりました！

みなさん、目的の物をいろいろと考えて買われたり、ゲームセンターで大興奮されたりと、それぞれが思い思いに楽しまれたようです。

帰る前にイオン正面玄関前で集合写真を撮影したのですが、みなさんの笑顔を見て、「今回も行ってよかったなあ」と改めて感じました。

生活介護スタッフ 堺 有司

はじめまして

私は18年前、旅行でネパールに来ていた主人と知り合い、日本に来ることになりました。日本の関西空港に着いたとき、あまりに広くて驚きました。出口にどうしていけばよいか分からずとても怖かった事を今でも覚えています。

日本に来てから2年間は、日本と日本の文化を知るために学校に行きました。その後、生活にも慣れ、母の行っていた高齢者施設延寿でのボランティア活動についていく事になりました。その時に、理事長の松村さんと知り合いました。それから10年ほどは子育ての為、家に居ましたが、ある時スーパーで、理事長に出会い、声をかけて頂きあけびにお世話になる事になりました。

まだまだ未熟ですが、これから頑張っていきたいと思うので、よろしくお願いします。現在は、中1と中3の子供がいて毎日バタバタしています。

（俵さんは生駒中学で2年間ネパール語と日本語の通訳の先生として、学生たちとも関わっておられたそうです。）
生活介護スタッフ 俵 キマワティ



編集後記

あけび通信を担当させていただくようになって、3回目のあけび通信の発行になりました。今回は発行時期が遅れ、9月、10月合併号となってしまい、申し訳ありません。前回までの号に関してもいろいろとみなさまより、感想やアドバイスを頂きました。それがとてもうれしいです。

あけび通信が、あけびを利用して下さっている利用者・保護者・スタッフ・他事業所・地域の方々との関わりの一つのきっかけになるような、そんな紙面を目指していきたいです。より良い紙面づくりの為、今後ともご指導のほどよろしくお願いします。

編集長 井上 武

